

パワージョイント24N

現場練混ぜ用 超速硬コンクリート

荷 姿



主材
パワージョイント24N
(20kg紙袋)



粗骨材
砂利パック
(15kgポリ袋)



硬化時間調整材
パワージョイントセッター
(6gポリ袋)

特 長



伸縮装置取換え工事の様子

- (1) 施工現場の最適なタイミングで、超速硬コンクリートを施工出来ます。
- (2) 現場の状況に合わせて必要な量を混練り打設でき、材料・時間ロスが減ります。
- (3) パワージョイント24Nの作業時間(現場練り~硬化までの時間)は、付属するパワージョイントセッターの添加量で調整できます。
- (4) パワージョイント24Nは、3時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現し、長期的にも安定した強度増進が期待できます。

用 途

緊急工事、橋梁の伸縮装置の取換え工事、コンクリート欠損断面補修、コンクリート床版補修、間詰め・埋戻し時のコンクリート工事

配合(例)

配合	主材	粗骨材	混練水量 (水道水)	練上がり量
	パワージョイント24N (セメント+細骨材+混和剤)	砂利パック (Max15mm砕石)		
1セット	20kg	15kg	2.6~3.0kg	15.8ℓ
1m ³ (64セット)	1280kg	960kg	166.4~192kg	1000ℓ

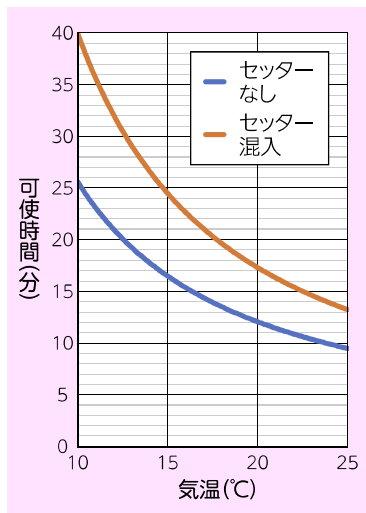
物性(例)

温度 (°C)	1セットあたりの 混練水量	パワージョイントセッター の添加量	スランプ (cm)	圧縮強度(N/mm ²)	
				3時間	6時間
20	2.8kg	1個	13.3	33.7	38.5

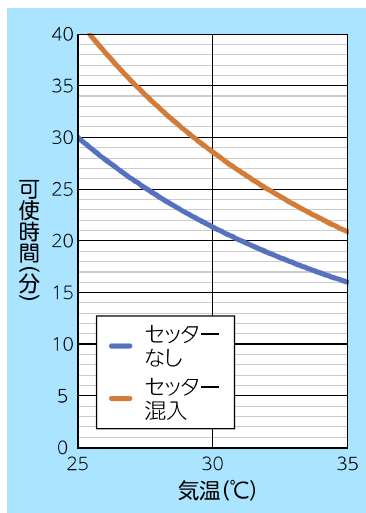
※仕上げまでの時間は20分

可使時間の目安

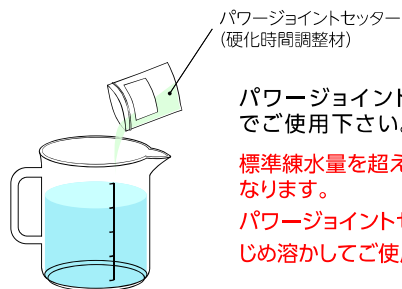
夏場以外



夏場仕様



混練方法



パワージョイント24Nは1セットあたり水道水2.6~3.0kgの範囲でご使用下さい。

標準練水量を超える水量で混練した場合、材料分離や強度不足の原因になります。

パワージョイントセッター(硬化時間調整材)ご使用時は、練り水にあらかじめ溶かしてご使用下さい。

コンクリートミキサー(パン型ミキサー)で混練する場合



冬場対策

- ・冬場での強度管理用の試験体は、養生箱を用い養生を行って下さい。
- ※放熱により強度発現が遅れ、施工した構造物との強度差が大きく生じる原因となります。
- ・打ち継ぎ目のコンクリートが凍結している場合は、適当な方法で溶かし、打ち継ぎを行って下さい。
- ・練り水に温水を用いて練り上がり温度が低くならないようにして下さい。
- ・打設箇所の温度を急激に低下させないような対策を行って下さい。
- ・打設後、加温養生を行い、モルタル・コンクリートの温度が下がらないようにして下さい。

夏場対策

- ・材料は直射日光を避け、保管して下さい。
- ・練上がり温度が概ね30℃以下になる様、練り水に冷水を用いて下さい。
- ・打設後は、直射日光、風等による乾燥を避けるため、施工後直ぐにシート掛けなど十分な養生をして下さい。また、打設箇所の温度を急激に上昇させないような対策を行って下さい。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

※ 打設後の被膜養生剤、ひび割れ予防用繊維等は現在ご使用の材料を施工仕様に従ってご使用下さい。

1. 気温が5℃以下35℃以上及び5℃以下35℃以上になると予想される場合は使用しないで下さい。
2. 材料の保管は、パレット等を利用し、地面(床)から離して室内など湿気・通風を避ける場所にしてください。
3. 固まったものの使用は避けて下さい。
4. 材料には練水の外、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
5. 本製品の品質保持期間は、製造後約4ヶ月です。

※ パワージョイント24Nは安全に正しくお使い下さい。 ※



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい